令和５年度　第２回原村健康増進計画策定委員会　議事録

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　議事録作成者

現代けんこう出版　江口弘信

高木優一

開催日：２月２9日（木） 午後７時

場　所：原村保健センター　ホール

出席者：（事務局）伊藤宏文　　浦野富江　　中島美帆　　宮下紫乃香　　濱彩音　　　松澤麻衣

　　　 （委員会）宮坂早苗　　福原美由紀　　正木岳馬　　丸山恵子　　野明晃

　　　 （現代けんこう出版）　江口弘信　　高木優一

欠席者：濱口實　　黒澤　龍一　　小池ゆみ子

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （敬称略）

会議次第

1. 開会
2. あいさつ
3. 会議事項
4. 原村健康増進計画(第3次)パブリックコメントについて
5. 原村健康増進計画（第３次）の(案)について

・第１章　計画策定にあたって

・第２章　第２次計画(後期計画)の評価

　　・第３章　原村の健康に関する概要

　　・第４章　健康としあわせを誇れる村づくりのために

　　・第５章　分野別の取組

　　　　　　　(栄養・食生活/身体活動・運動/休養・睡眠/飲酒/喫煙/歯。口腔の健康/

　　　　　　　生活習慣病の発症予防・重症化予防/生活機能の維持・向上/こころの健康)

　　・第６章　計画推進のために

　　・資料編

1. その他

・今後のスケジュールについて

・ダイジェスト版について

1. 閉会

１，開会

委員長より開会のあいさつ。

会議次第の確認と欠席者の確認。

会議録ホームページ上の掲載と発言者匿名記載の承認を得る。

２、あいさつ

開会のあいさつと併せて行った。

３，

(1)

２月１４日～２７日の間で募集。意見なしのため次項へ進行

(2)

・第１章　計画策定にあたって

計画の位置づけ・計画の期間について「第２回原村健康増進計画策定委員会　配布資料１」（以下、資料）に則って共有を行った。(資料P1～５)

計画の基本的な方向の概略として、「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」「主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防」「社会生活を営むために必要な機能の維持および向上」「健康を支え、守るための社会環境の整備」「健康課題の把握」の５点を共有。

計画の主な視点として、

「対等な立場で多様な意見交換を行える場の提供」「住民からでたアイデアを具現化する仕組みづくり」「行政側からの情報提供の体制整備」「住民が自発的に行う健康づくりの取組の支援」「健康格差の解消」「住民が楽しく集える保健センター」の６点を共有。

・第２章　第２次計画(後期計画)の評価(資料P９～１８)

資料に則り、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「こころの健康」「歯・口腔の健康」「喫煙」

「アルコール」「生活習慣病」の評価別指標状況を共有。

全体の８３指標の内４１指標(49.4%)が目標達成、１１指標(13.3%)が改善傾向と６割以上が成果を出すが、１２指標(14.5%)は悪化が見られた。特に一人で朝食を食べる子供の増加などが要因としてあげられる。

・第３章　原村の健康に関する概要(資料P２１～２８)

「人口の特徴」

年齢階層別人口の推移を基に確認。

「死因割合」

主要死因の比較、全死亡に占める３大主要死因の推移、標準化死亡比、悪性新生物の部位別標準化死亡比を基に確認。

女性の脳血管疾患と肝及び肝内胆管については国の死亡比より高い比率となっている。

「健診時の状況」

特定健康診査の推移と比較、特定保健指導の推移と比較、各がん検診の受診者数と精密検査受診率・がん発見者数の推移を基に確認。

国民健康保険医療費、後期高齢者医療保険・介護保険等の状況を資料の通り確認。

・第４章　健康としあわせを誇れる村づくりのために(資料Ｐ３１)

「健康としあわせを誇れる原村」を総合的な目標として掲げ、下記９分野において健康づくり施策を展開していく。

栄養・食生活/身体活動・運動/休養・睡眠/飲酒/喫煙/歯。口腔の健康/

生活習慣病の発症予防・重症化予防/生活機能の維持・向上/こころの健康

めざす姿として、下記３点を共有。

・こころも体もいきいきと暮らせる健康寿命の延伸

・「自分の健康は自分でまもる」ことを基本とし、住民ひとりひとりの健康づくり活動の支援

・生活習慣病の発症予防と重症化予防

・第５章　分野別の取組(資料Ｐ３５～５６)

栄養・食生活

「健康寿命の延伸につながる食育の推進」「ライフステージ別取組」「食育推進のために」「地域の食と食の循環」の項目を軸に目標を目指すことを確認。

目標：バランスの良い食事をとり、適正体重を維持して健康長寿を目指す

身体活動・運動

目標：体を動かす意識を高め、運動習慣を身につける人を増やします。

休養・睡眠

目標：休養、睡眠を十分にとり、こころの健康を保ちます。

飲酒

目標：飲酒による生活習慣病をなくします。

喫煙

目標：成人の喫煙率の減少と未成年者および妊婦の喫煙をなくします。

歯。口腔の健康

目標：自分の歯と口に関心をもち、全身の健康に及ぼす影響を知り予防します。

生活習慣病の発症予防・重症化予防

目標：健診を受けて自分の身体の状態を知り、地域ぐるみで健康について考え病気を予防します。

生活機能の維持・向上

目標：変化のサインを見逃さず、生活機能を維持・向上します。

こころの健康

目標：生きづらさやこころの不調を理解し、一人一人のいのちが守られる地域にしよう。

　　　自殺者をゼロにしよう。

各分野の目標の展開については資料を基に共有。

（A委員より）

質問：４４Pの運動目標内容について、達成は難しいのではないか。

回答：歩数については、国が推奨している基準に達するような目安としての数値を記載している。

　　　時間については、地域の特性に合わせた設定をすればよいのではないか。

健康意識を持つ人の増加を期待している。

質問：４８Pの健診を受けやすい環境とはどういった環境なのか。

回答：個別健診・集団健診を設けており、個別に医療機関でも受診できるように環境整備を行っている。

(B委員より)

質問：４１P、食の循環下記の赤点枠部分について具体的な記載が必要なのではないか。

回答：キーワードを入れ込む等で表記については変更する。

・第６章　計画推進のために(資料５９～６４)

「健康づくりの推進体制」「計画の進行管理と評価」「計画指標の設定」を資料の通り確認。

・資料編

指標に基づくアンケート調査結果について、資料の通り確認。

資料Ｐ６４までに記載のある「※８」については、資料編のアンケート調査結果が基になっている。

Ｐ７５の事務局名簿については資料から削除する。

(B委員より)

質問：PDCAサイクルについての具体的な説明記載は必要ではないか。

回答：一般住民の方向けに注釈として組み込んでいくようにします。

(3）その他

・今後のスケジュールについて

・ダイジェスト版について

工程表の通り進行し、３月２９日納品に対応していく。

概要版に関しては、事務局にて作成することの承認を得る。

1. 閉会

伊藤課長・副委員長よりご挨拶。

 　　　　　　 以上